

＝ おもな内容 ＝

1. 夏の交通事故防止運動 (P1)
2. 農業委員役員人事決る (P2)
3. 農家は訴える梨の赤星病 (P3)
4. 高校生父兄懇談会開催さる (P3)
5. 婦人指導者研修会 (P4)
6. 村文化財指定第一号 藤山「高野嶺」 (P4)

働くシリーズ ⑦

穂と急ぐ

車の性なり 稲妻

今年夫子



横越中稲作共同防除作業

ゆっくり走ろう越後路を

7月21日～8月20日 夏の交通事故防止運動



横雲橋交叉点附近

暴走族のいない 地域環境を 明るい

ただいま夏の交通事故防止運動が実施されています。村民一人一人の自覚により正しい交通ルールを身に付け事故絶滅を期しましょう。

1. 過労運転をなくしよう
2. 無理な追越しとスピードの出しすぎの防止
3. 飲酒運転の追放

交通安全

スローガン

歩行者
「手をあげて安全を
確認して横断しよう」
「必ず立ちどまり
右・左の確認を励行
する」

運転者
「経済速度40キロで
安全運転をしよう」
「ムリ、ムダ、ムラ
のない運転」

この村の次代にならう若者から、健全に成長してもらうため、次のことを守って暴走族をなくしましょう。

① 家庭では……
警察から連絡をうけて初めて我が子の行動を知った等、家庭での無関心があります。日ごろの行動を良く観察し、ある程度強いしつけが必要ですよ。

注意としては
1 大型のオートバイを欲しが
る。
2 奇妙な横文字入りのステッ
カーをはりつける。
3 夜になるとオートバイの友
人がくるか、電話がある。
4 友人と勉強会といって外泊す
る。
5 頭髪を坊主になり、身体
にビスタリのジャンパーを
着る。トンボガネをかけ
る。
6 車のヘッドランプやクラシ
ョンを改造する。

横越村

「オートバイが
諸國の根幹である
」高橋生父兄
懇談会で、保護司
の研究会での結論
でした。すべての
青少年の非行問題は
はオートバイから
出発しているというのです。
果ってしまおうと手足のよ
うに身体の一部になって、
はなすわけにはいけません。
り始めるとグループに輪舞を
れて暴走族の一員になる。一
しよにならうというなら、
がしたくなる。シンナー濃
び、黄色濃液など、一たんは
いととなかなかなるわけ
にはいけません。高校生で七
半のような大きなオートバイ
が必要なのから禁られた十五校
の高校の先生から、全面的に
禁止している。一人一人調査
の上必要と認められる生徒にだけ
許可している。家業に必要な
もの最高一五〇馬力でそんな大
きなものは許可していません。
それらの学校でも将来は禁
止する方向で計画を進めてい
る。という事です。
現在亀田警察署管内で暴走
族のグループといわれている
組が五組ある。その中で亀
生は約四割をしめており、横
越の生徒達もその中にはい
ている。つかまえてきていて
ると一人一人は皆罰金で済
な生徒が多く、違反事故を学
校に通報されるのが一番ま
つないらしい。それがグルー
プになると集団心理で違反行
をくりかえすことが多くなる
や、はりオートバイを持たせ
ないことが防止の根本でない
か。ある程度の運転技術を覚
える必要もあろう。然し七半
のような大きなものは必要が
ない。やがて法律改正も行わ
れるようであるし、暴走族者
も考えようと思えます。一面
等の無中でできる各種の違反
罰も備えてやる必要もあるこ
とです。が最も必要なのは
は各家庭で高橋生父兄の考え
を深く認識されて厳正な指導を
されることではないでしょ
うか。